



ぺったん！ぺったん！

## グラスハウスでもちつき大会

1月4日、グラスハウスで新春恒例のもちつき大会が行われました。このもちつき大会はグラスハウスのオープン以来続けられており、今回で6回目。

入場者やグラスハウス職員で約15キログラムのもちを威勢よくつき、ついたもちは、きなこもちやおろしもち、ぜんざいにして先着200人に振る舞われました。

新しい校舎になりました

## 林田小学校で3学期始業式

1月8日、市内の小・中学校で始業式が行われました。林田小学校では、老朽化のため建て替えていた校舎が完成して初めての始業式。広山校長が登校した児童約400人を前に「一生懸命勉強できるように、いろいろなところに工夫がしてある学校になりました。家の人や近所の人、みんなに感謝の気持ちを伝えてください。そして、元気に仲良く過ごしている姿を見せてください。よい3学期にしましょう」とあいさつしました。

その後、教室に戻って学級会が行われ、冬休みの思い出などが話し合われました。

新校舎は環境に配慮した太陽光発電を採用し、障害のある人も安心して利用できるようバリアフリーにも対応しています。



今年も鍛錬に励みます

## けいこ 合同稽古始め

1月10日、津山東体育館で武道7団体による合同稽古始めが行われ、選手や指導者約300人が参加しました。

これは、津山地区の柔道・剣道・少林寺拳法などの武道団体が合同で稽古することで連携を深め、総合武道館建設の気運を盛り上げようとしているものです。

弓道の奉納演武の後、団体ごとに分かれて稽古が始まり、参加者は気持ちよい汗を流していました。



## 防火・防災の決意新たに 津山消防出初式

1月11日、平成16年津山消防出初式が作陽高校前の吉井川河川敷で行われました。

式典では、津山圏域消防組合管理者の中尾市長が「圏域消防組合と消防団が一体となって消防力を高め、安心・安全な地域社会を作りましょう」と訓示。参加した市消防団や少年消防クラブ、婦人消防隊のメンバーら約1,300人は防火・防災への決意を新たにしていました。

最後は、消防ポンプ自動車や小型動力ポンプ103台が、赤・青・黄色に着色した水を交えていっせいに放水し、吉井川に美しい弧を描きました。

大きな夢と希望を胸に

## 津山市成人を祝う会

1月11日、ベルフォーレ津山で第54回津山市成人を祝う会が行われました。今年の新成人は1,088人で、そのうち823人が出席。振りそでやスーツ姿の若者でにぎわう中、新成人による司会のもと、華やかな雰囲気です式典が始まりました。

励ましの言葉や祝辞の後、成人を代表して重面光江さん（西吉田）が「20年間支えてくれた家族、みなさんに感謝します。自分の意思をしっかりと持ち、夢をかなえることができるようがんばります。そして、人を思いやる心を大切に自分らしく生きていきます」と謝辞を述べました。

この後、中学校・高校時代の恩師からのお祝いビデオレターなど記念ビデオが上映され、会場内は大きな歓声に包まれていました。



## それぞれの思いを込めて 新春市民川柳大会

1月18日、津山市総合福祉会館で第24回新春市民川柳大会が行われ、市内外から141人の川柳愛好家が参加しました。参加者は「脇」「ゆったり」など8つの宿題と特別席題の「呼ぶ」について、それぞれの思いを込めて投句。

審査の後、9人の選者が各題ごとに入選作を発表し、総合1位には「ゆったりと風に抱かれているひとり」などを詠んだ岡田千茶さん（岡山市）が選ばれました。